

## ホーンスピーカ

このたびはノボルホーンスピーカをお買上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになったあとは、大切に保存してください。

**!**裏面の「安全上のご注意」をお読みになってから本文をお読みください。  
注意

### ■対象機種およびインピーダンス

対象機種	スピーカの入力インピーダンス
NP-105, NP-108, NP-315, NP-520	8 Ω
NK-105, NK-110, NK-115, NK-120, NP-110, 110Y	8 Ω
NP-525, NP-535, NP-550, NP-325	16 Ω
NK-125, NK-135	16 Ω

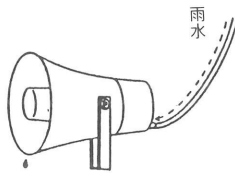
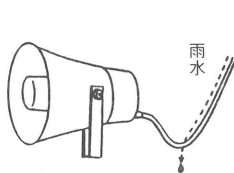
### ■取付上および使用上のご注意

1. ホーンスピーカの防水性をそこなわないために下記にご注意ください。

- ①. ホーンスピーカを洗浄等のためにホーン開口部にホース等で直接水を注入するようなことはお避けください。ドライバー部に浸水し故障の原因となることがあります。
- ②. 屋外使用でスピーカの開口部を上に向けて取り付けないようにしてください。雨水がたまり、音が出なくなったり、浸水して故障の原因となります。





- ③. スピーカコードは途中でたるませるようにすると、コードを伝って雨水が進入するのを防止することができます。









2. マイクロホンや送話口の近くにスピーカがあると、ハウリング（スピーカからキーンと言う音が出る）を起すことがあります。このときはスピーカの向きを変えるか、音量を下げてもハウリングしないようにしてください。

# 安全上のご注意

この安全上のご注意および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 注意	△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
 禁止	⊙記号は禁止の行為であることを告げるものです。
 強制	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

 <b>警告</b>	
<p>●この機器はアンプの出力を音声にかえるためのスピーカです。直接直流電源や商用電源を接続しないでください。火災・感電の原因となります。</p>	 禁止
<p>●この機器はローインピーダンスのスピーカです。アンプのハイインピーダンス出力端子には接続しないでください。火災・感電の原因となります。</p>	 禁止

# ⚠ 注意

- 万一、煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。すぐにアンプの電源を切ってください。
- 煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。



注意  
アンプの電源を切れ

- この機器を改造しないでください。故障の原因となることがあります。



分離禁止

- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に取り付けしないでください。

落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

- この機器はボルトなどで確実に固定してください。
- 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



禁止

- 電源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。

- スピーカに耳を近づけないでください。
- 聴力障害などの原因となることがあります。



注意

- 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカが発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

- 本機に他の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。
- 接続をまちがえますと故障の原因となることがあります。



注意

## ■接続方法

- スピーカコードはアンプのローインピーダンス出力端子（4～16Ω）に接続してください。
- スピーカの合成インピーダンス（Ω）がアンプの負荷インピーダンス（Ω）に等しいか、それ以上になるように選び、図のように極性を合わせて接続してください。
- スピーカコードの配線の長さは図のように設定してください。  
長くなりすぎますと電力の損失が大きくなり、スピーカを能率よく働かすことができません。

※NP-108,NK-105,NK-110の場合は 赤線→黒、灰→白に読み替えて下さい。

線の太さ 0.75mm<sup>2</sup>

アンプの負荷インピーダンス	接続例	配線の長さ
4Ω	<p>アンプ (4Ω) ホット コモン</p> <p>赤線 8Ω もしくは 16Ω 灰</p>	8Ω時：16mまで 16Ω時：32mまで
	<p>アンプ (4Ω) ホット コモン</p> <p>赤線 8Ω 赤線 8Ω 灰 8Ω 灰 8Ω</p>	8mまで
8Ω	<p>アンプ (8Ω) ホット コモン</p> <p>赤線 8Ω もしくは 16Ω 灰</p>	8Ω時：16mまで 16Ω時：32mまで
	<p>アンプ (8Ω) ホット コモン</p> <p>赤線 16Ω 赤線 16Ω 灰 16Ω 灰 16Ω</p>	16mまで

## 株式会社ノボル電機

商品や技術など、お問い合わせにお応えします

### お客様相談室

フリーダイヤル（無料電話） 0120-014-602

フリーダイヤルに接続できない場合は 072-852-7503（通話料がかかります）

受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00（土・日・祝日、および弊社休日を除く）